Brazil Santos Cerrado Dried on Tree EROS

銘柄：ブラジル サントス セラード ドライドオントゥリー エロス
品種：Bourbon, Catura and Mundo Novo
標高：850m～1050m
地域：セラード地区
欠点規格：No.2
特徴：ドライドオントゥリー
（樹上で完熟した熟度の高いチェリーを選抜）

ブラジル内陸中西部、ミナスジェライス州に広がる低地熱帯林南部に広がる草原地帯「セラード」は、コーヒー王国ブラジルの名産地の代名詞と言えるエリアです。こちらの「EROS」は、その名産地セラードで樹上熟成された、ゴージャスかつ艶めかしく甘く香るコーヒーです。樹上熟成とは、完熟の赤の頃合いを超えてもまだ収穫をせず、赤黒くなったものと「ボイヤ」とよばれる真っ黒になったチェリーなるまで、まさにジュクジュクに熟成させてから収穫する、とても艶めかしいまでの円熟させたコーヒー豆の事をいいます。この手法は樹にダメージが残るときも多く、そんな次の年は樹を休ませたり、こちらの手法をやめてしまう生産者もおられる手法です。完熟の赤の頃合いを超えてもまだ収穫をせず、時に自らを痛めつけるほどに、樹上で真っ黒になるまでジュクジュクに熟成され、ゆっくりと乾燥されることで、一粒一粒に濃厚な甘味が凝縮されています。